令和3年度9月補正予算債務負担行為の概要

事	業	名		担	当	課
総合窓口管理事務費				市民課		

[単位:千円]

限度額	期間	財		京 内		訳	
		玉	県	起債	その他	一般財源	
258,765	令和4年度~令和6年度					258,765	

[事業の目的]

事務の効率化などにより経費を削減しつつ、質の高いサービスを提供する取り組みとして、平成31年度から、証明受付等の総合窓口業務及び総合案内業務について民間事業者へ包括委託してきた。

現行契約が今年度で終了するが、柔軟で適切な人員配置などにより質の高い住民対応が可能となり、市民アンケートの結果や市民からの意見で、高く評価をいただくなど成果があったことから、引き続き当該事業に継続して取り組んでいく。

[事業の内容]

鳥取市役所本庁舎で行う市民課総合窓口及び総合案内業務の包括委託

○委託内容:証明業務、徴収事務業務、総合案内業務等

○委託期間:令和4年4月1日 ~ 令和7年3月31日(3年間)

[これまでの関連する取組み]

平成30年度 市民課業務包括委託契約締結(平成30年度は業務引継期間)

平成31年度 民間事業者による本格的な事務委託を開始

(委託期間は令和4年3月31日まで、3か年契約)

令和3年度~ 鳥取市市政改革推進本部「総合窓口部会」で包括委託契約の効果検証

「業務の効率化」や「市民アンケートの結果、窓口満足度の向上」を確認

「今後の取組み〕

9月議会で債務負担行為の議決を得た後のスケジュールは次のとおり。

令和3年11月 次期委託事業候補者 選定委員会 開催

令和4年1月 選定された次期委託事業者との委託契約締結

(令和4年3月末までは引継等の期間で鳥取市の経費発生は無し)

令和4年4月 契約締結した民間事業者による新規契約の開始(令和6年度までの3か年契約)